

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

クビレスタ

*Caulerpa lentillifera*

畠田智（お茶の水女子大学）

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 藻類分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示： 嶋田智. 2025. クビレスタ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Shimada, S. 2025. *Caulerpa lentillifera*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# クビレスタ

*Caulerpa lentillifera*

## カテゴリ判定結果 情報不足 (DD) ①

基準 A: -	基準 B: データ不足	基準 C: -	基準 D: -	基準 E: -
---------	-------------	---------	---------	---------

環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧カテゴリーに移行し得る属性（具体的には次の要素）を有しているが、生育状況をはじめとしてカテゴリーを判定するに足る情報が得られていない種。

①どの生育地においても生育密度が低く希少である。

### 【判断理由】

自然個体群の密度は、どの地域においても非常に低く点在程度である。個体群が、養殖由来の可能性も示唆されているが、詳細は不明である。

評価分科会： 藻類分科会

## 概要

沖縄県や鹿児島県で本種「海ぶどう」の養殖が盛んで、そこからの個体が個体群を増やしていると予想されている。

協力者： 寺田竜太（鹿児島大学）・岩永洋志登（(株)沖縄環境分析センター）

## 基礎情報

### 【形態】

藻体は匍匐枝と直立枝からなり、直立枝は匍匐枝 1-4 cm の間隔で生じ、高さ 2-15 cm、時に分岐し、直径 2-4 mm の球形の小枝を 8-10 列に密につける。小枝の柄と球状部との間にくびれがある。

### 【生活史】

詳細については不明。

### 【生育環境】

水深 1-20 m、砂泥底、サンゴ礁リーフ外縁の岩陰、岩盤・岩塊上に生育する。

生育環境区分： 【海域\_潮間帯】岩礁（磯）

国土地域区分： (5) 沿岸域

### 【分布域】

沖縄県（宮古島、久米島、沖縄島）、鹿児島県（沖永良部島、徳之島、種子島）、熊本県（天草下島）

## 現在の生育状況

### 【分布域の現況】

分布域に大きな変化はないと考えられる。

### 【生育地の現況】

生育環境に大きな変化はないと考えられる。

### 【個体数の現況】

1990 年以前より個体群は増えているが、天然個体群であるかは不明である。

## 存続を脅かす要因

海岸開発などで、個体群の存続が脅かされている。

要因の区分：	(過去)	海岸開発
	(現在)	海岸開発

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第4次 2019:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第4次 2018:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第4次 2017:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第4次 2015:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第4次:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J.Agardh	DD
第3次:	クビレズタ	<i>Caulerpa lentillifera</i> J. Agardh	DD
第2次:	—	—	—
第1次:	—	—	—

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

鹿児島県[情報不足]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

## 参考文献

- 寺田竜太・田中敏博・内村真之，2012．日本産クビレズタ（イワズタ目）の形態と分布：特に奄美群島以北での初記録について．植物研究雑誌，87: 260-267．

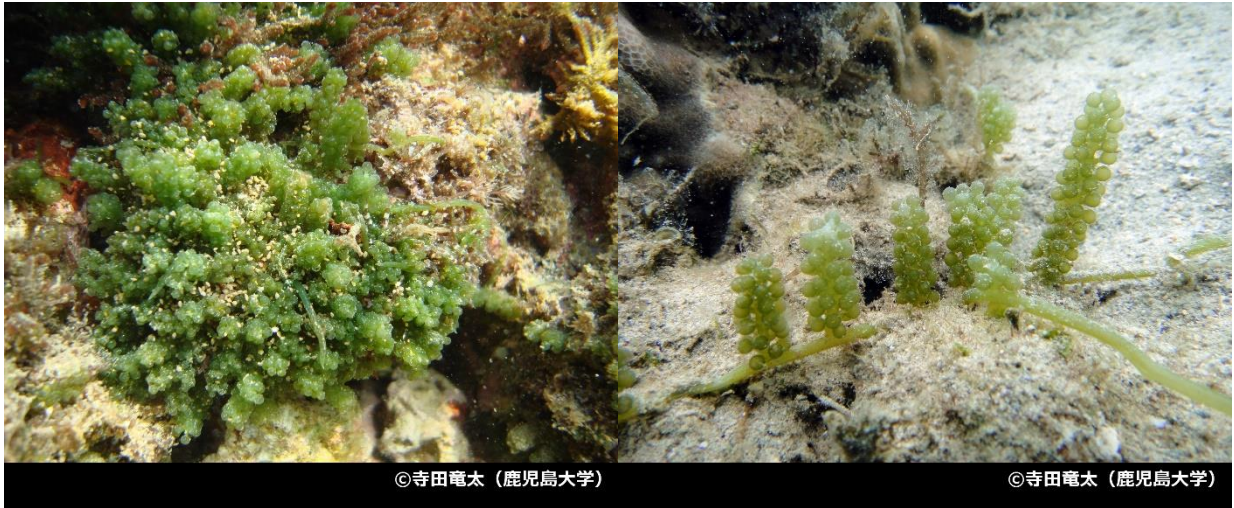
## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Caulerpa lentillifera* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Caulerpa lentillifera* is listed as DD under criteria ①.

The species that possesses attributes which could easily shift it into the threatened categories due to changes in environmental conditions (specifically, the following criteria), yet lacks sufficient data, including habitat status, to determine its category.

①Low population density and rarity are exhibited in all habitats where it occupies.

Habitat types:	【Marine area_Intertidal zone】 Reef
Threat types:	Coastal development
Law designation status for conservation	—



執筆者: 嶋田智 (お茶の水女子大学)  
Author: Satoshi Shimada

公表年月: 2025 年 3 月